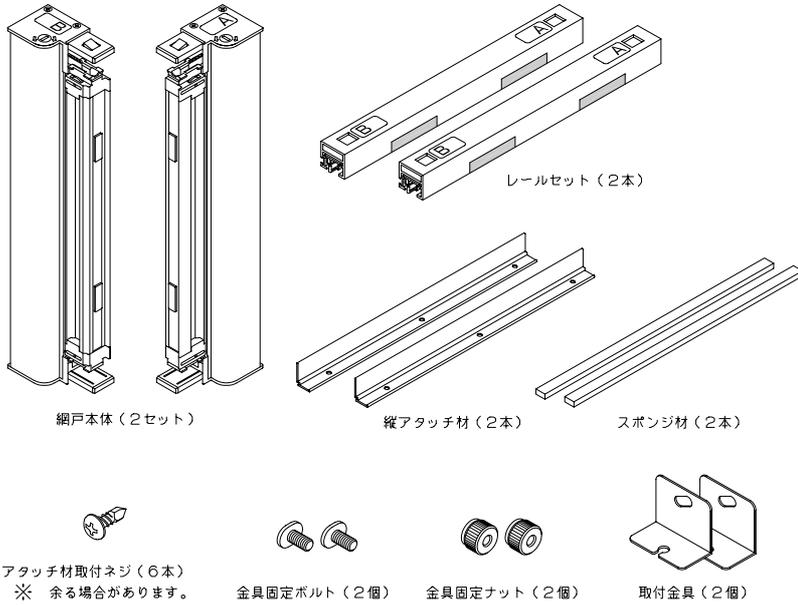


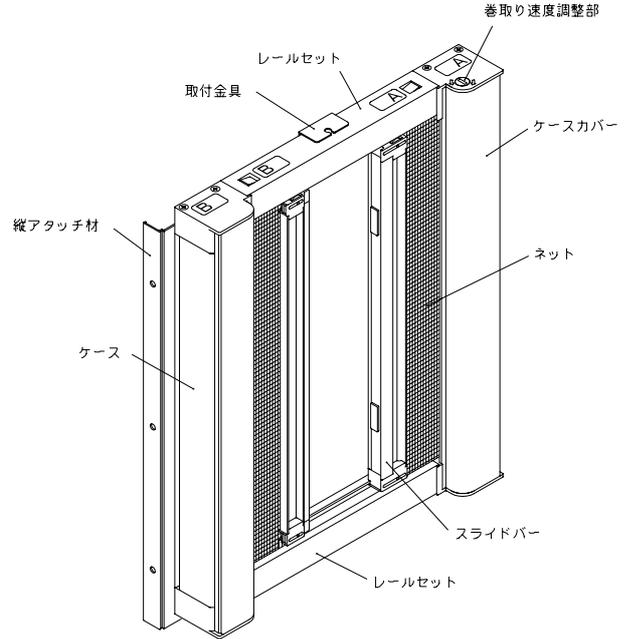
両引き

このたびは、横引きロール網戸をご採用いただき誠にありがとうございます。
●製品の組立ておよび施工は本説明書をよくお読みの上、正しく行ってください。

セット内容



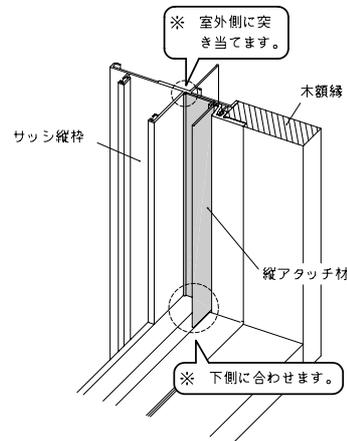
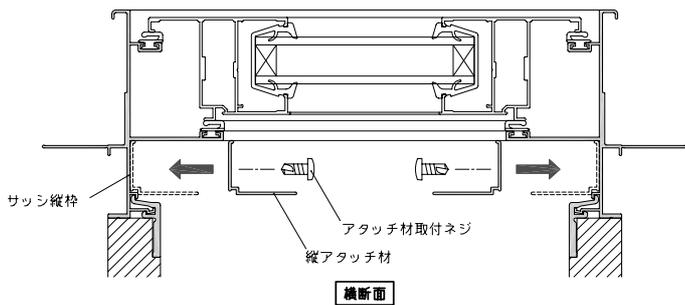
組立て完成図及び各部の名称



取付け手順

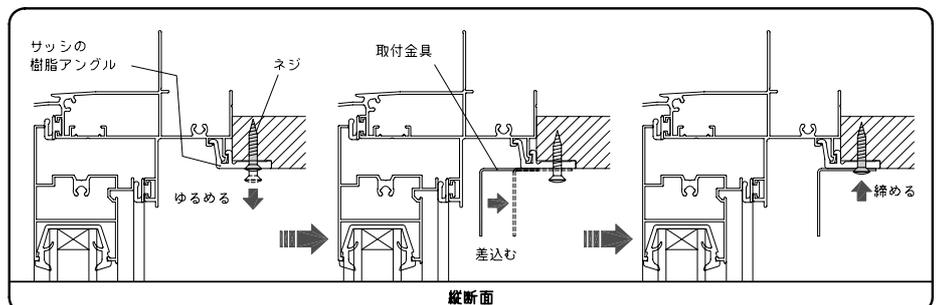
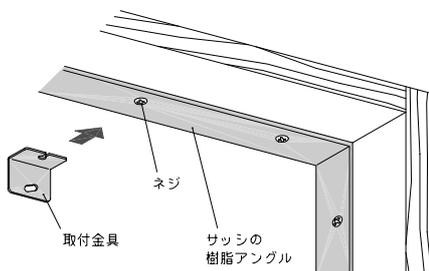
1. 縦アタッチ材の取付け

- 縦アタッチ材をサッシ縦枠の室外側に突き当てます。
※ 上下の位置は下側に合わせてください。
- 付属のネジを使用して、縦アタッチ材を取付けます。
※ 樹脂枠にネジ止めするため、締め過ぎないように注意してください。
※ インパクトドライバーや高トルクの電動ドライバーは絶対に使用しないでください。



2. 取付金具の取付け

- 上面と下面のサッシの樹脂アングルを止めているネジをゆるめます。
※ 左右に対して中心のネジをゆるめてください。中心に無い場合は中心に近いネジをゆるめて下さい。
- 取付金具をネジの頭と樹脂アングルの間に差込みます。
- ゆるめたネジを締めて金具を正しい向きに固定します。



3. 組立て

※ レールに貼ってあるお願いシール（テープも含む）は、組立てが完成するまではがさないでください。

【ご注意】 レールセットと網戸本体には「A」と「B」のシールが貼ってあります。レールセットと網戸本体は、同じシールの貼ってある側を合わせてください。

(1) 図の右側のように、スライドバーキャップのツバをレールの開口部に入れながら、ファスナーをインナーレールの溝に入れます。

※ ファスナーがスライドバーキャップの中に隠れているときは、スライドバーをずらしてファスナーを外に出してください。

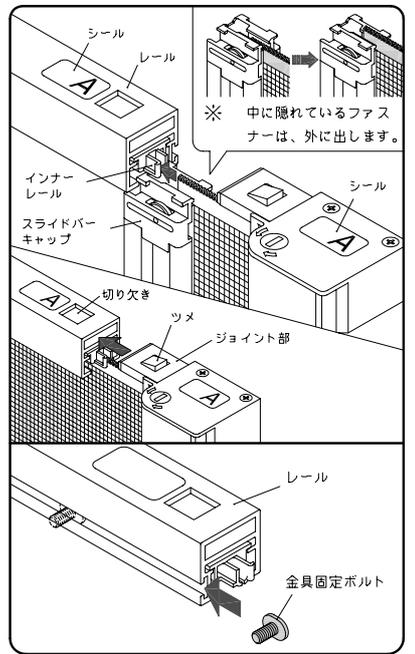
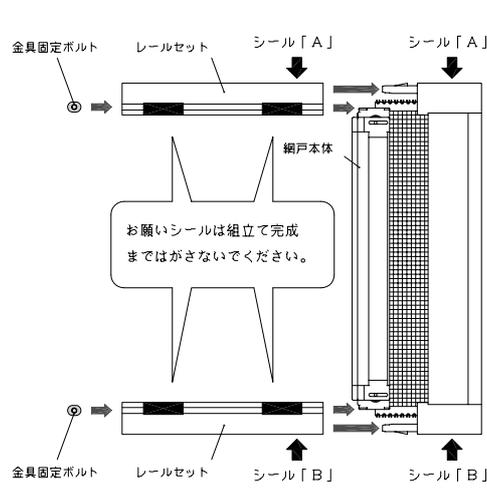
(2) 左右の網戸本体のうち、片側にレールセットを取付けます。

(3) 上下のレールの溝に金具固定ボルトを1個ずつ入れます。

(4) もう片側の網戸本体も(1)と同様に行なったあと、ジョイント部をレールに差込んで四方を枠組みします。

【ご注意】 ジョイント部のツメがレールの切り欠きに、きちんとはまっていることを確認してください。

※ 取付けの前に、お願いシールをはがして網戸の開閉を行ない、動作を確認してください。



4. スポンジ材の貼り付け

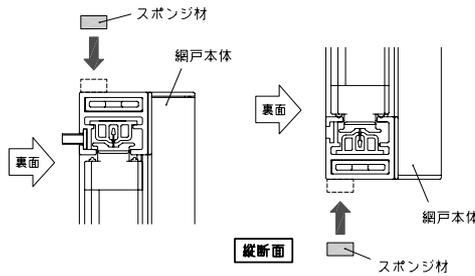
(1) スポンジ材のハクリ紙をはがします。

(2) 図のようにスポンジ材を網戸の上下に貼り付けます。

※ 網戸の裏面で位置を合わせてください。

※ 網戸からはみ出さないように貼り付けてください。

※ 長い場合は切断してください。



5. 網戸の取付け

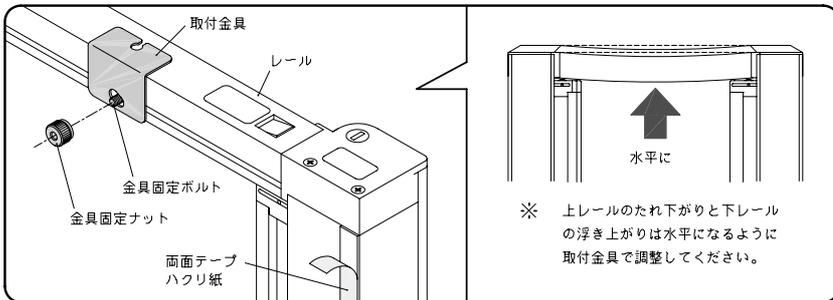
【ご注意】 取付けの前に、縦アタッチ材表面の汚れを良く落としてください。

(1) 左右の網戸本体の両面テープのハクリ紙をはがします。

(2) 片側の網戸本体を縦アタッチ材にしっかりと貼り付けます。

(3) 上下の金具固定ボルトをそれぞれ取付金具の穴に通しながら、もう片側の網戸本体を縦アタッチ材にしっかりと貼り付けます。

(4) 金具固定ナットを締めて取付金具にレールをしっかりと固定します。

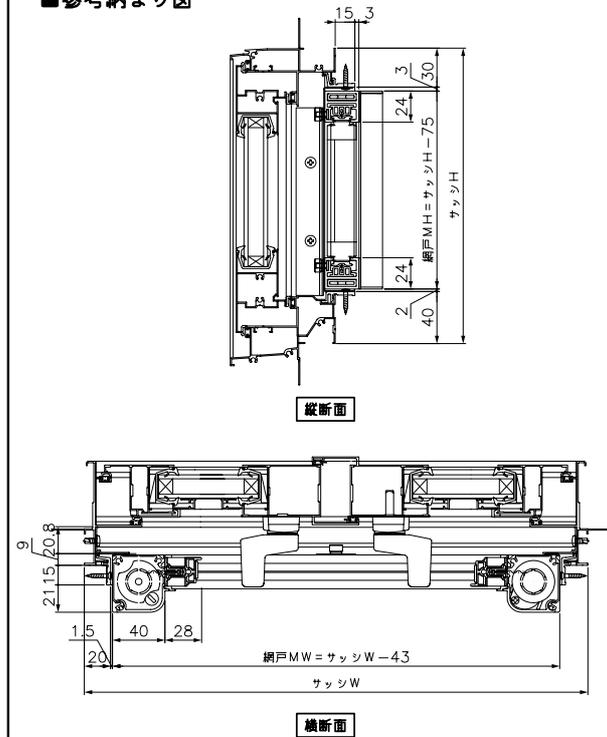


【ご注意】 レールと金具の固定は、レールが水平になるように行って下さい。上下に曲がっていると網戸の収納性を損なう場合があります。

※ 本製品は特性上、網戸を収納する時、スライドバーの下側が上側より遅れて移動する場合があります。

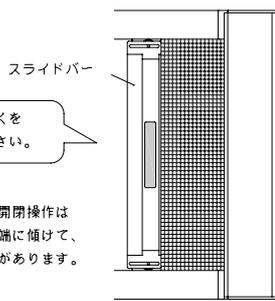
● 以上で取付けは完了です。

参考納まり図



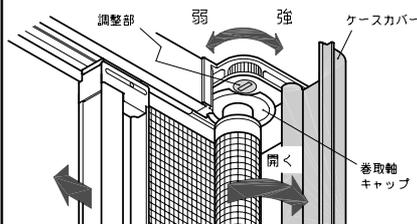
使用上のお願いと調整方法

操作についてのお願い



※ 上下端を持つての開閉操作はスライドバーを極端に傾けて、ネットを破る恐れがあります。

収納速度の調整



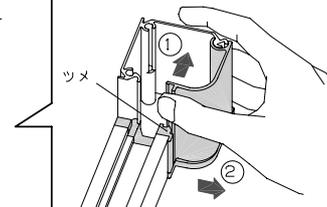
【ご注意】 ケースカバーは、開くと取外し可能な機構となっています。落下の恐れがありますので、開いたまま手を離れた状態で放置しないでください。

- (1) ケースカバーを開けます。
- (2) ネットを引き出して調整部の位置に巻取軸キャップの凹部を合わせてください。
- (3) マイナスドライバーを使って、調整部を矢印の方向に回転させて調整を行います。



※ 図は網戸本体が内観右側の場合を表しています。内観左側の場合は、調整部は下側となります。

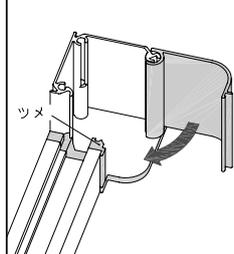
ケースカバーの開け方



※ ①の方向に力をかけて、ツメのかかりを外しながら②の方向に開いてください。

ケースカバーの閉め方

※ 図のように回転させて「パチン」と音がするまで押し込んでツメに引っかけてください。



※ うまくツメにからまない場合はカバーを直角に開いて全体をケースに押し込んでから回転させてください。